

茨城県における 標準施肥の考え方

茨城県

令和4年3月

1 適正な施肥の必要性

作物の良好な生育を確保するためには、土壌からの養分供給のみでは不足する成分を肥料によって供給することが必要である。一方、肥料や堆肥の不適切な施用は、土壌中の養分の過剰や不均衡による生育障害の発生や、地下水等水質への負荷拡大を招くことがある。そのため、作物の安定生産や肥料コスト低減につながる環境にやさしい農業の取組を継続するためには、標準施肥の考え方に基づく適正な施肥が必要である。

2 標準施肥とは

標準施肥とは、生産性を低下させることが無いよう、施肥基準に加え、土壌診断結果のほか、地域における慣行的な施肥や、栽培する作物の生育収量の状況、生産者の技術・経験を踏まえて総合的な判断のもとに施肥をすることである。施肥基準は土壌の種類や作目によって規定されており、土壌化学性が基準値の範囲内に収まるように土壌改良資材を施用した後に、基準量の施肥を実施する。

3 堆肥等の有機性資源の農地への還元の役割

土壌有機物は、土壌の物理的・化学的・生物的性質を良好に保ち、農地の生産力を向上させるとともに、安定的な農作物の生産にも効果を有する。一方で、土壌有機物は徐々に消耗していくものであるため、年々の営農においてこれを堆肥等の施用により補給していくことが必要である。また、堆肥施用は、生産性向上効果に加え、有機性資源の循環や土壌への炭素貯留による地球温暖化の防止、または生物多様性の保全等、土壌の環境保全機能の発揮にも重要な役割を果たしている。

4 家畜ふん堆肥の施用量上限の目安と減肥の考え方

家畜ふん堆肥は、植物主体の堆肥に比べ肥料成分含量が高く、これを施用した場合には、堆肥中の成分や肥効率を考慮して施肥量を削減する。

減肥の対象となる成分は窒素、リン酸、カリの3要素とし、堆肥に含まれる3要素の有効成分のバランスは、各作物の施肥基準に示されるものと異なる場合が多い。そのため、窒素などの一つの要素のみを指標として堆肥の施用量を決めると、他の要素が過剰になる場合がある。堆肥の施用量上限は、窒素・リン酸・カリのいずれかの有効成分が施肥基準を超えない範囲とし、施肥基準量から堆肥中の各有効成分量を次式または「たい肥ナビ！」を活用して減肥する。

5 霞ヶ浦流域における適正な施肥の考え方

当指針に定める施肥基準は、霞ヶ浦水質保全条例第27条の規定に基づく標準的な施肥の量として位置付けられていることから、霞ヶ浦流域内において、この基準を超えて施肥等を行った場合、条例に基づく指導の対象となる。

【参考資料】

表 各堆肥中成分の肥効率および代替率

項目	種類	窒素	リン酸	カリ
肥効率 ^{※1}	牛ふん堆肥	30%	80%	90%
	豚ふん堆肥	50%	80%	90%
	鶏ふん堆肥	70%	80%	90%
	稲わら堆肥	40%	80%	90%
	バーク堆肥	40%	80%	90%
代替率 ^{※2} の上限	各堆肥	基肥の50%	施肥全量 (100%)	施肥全量 (100%)

※1 肥効率：化学肥料由来成分の肥効を100%とした場合の家畜ふん由来成分の肥効

※2 代替率：家畜ふん由来成分（肥効率換算値）で代替できる割合

窒素は基肥が対象、リン酸・カリは総量（基肥+追肥）を対象としている

①堆肥施用量上限の目安

窒素、リン酸、カリについてそれぞれ暫定堆肥施用量を計算し、最も低い値が堆肥施用の上限値の目安となる。

$$\text{暫定堆肥施用量 (kg/10a)} = \frac{\text{施肥基準成分量 (kg-成分量)}}{\text{堆肥の各成分肥効率 (\%) / 100} \times \text{堆肥の各成分含有率 (\%) / 100}$$

②家畜ふん堆肥施用時の施肥量

①で算出した堆肥施用量の値を用いて施肥量を算出する。

家畜ふん堆肥施用時の施肥量 (kg/10a)

$$= \text{施肥基準量 (kg/10a)} - \text{家畜ふん堆肥施用量 (kg/10a)} \times \frac{\text{家畜ふん堆肥の成分含有率 (\%)}}{100} \times \frac{\text{肥効率 (\%)}}{100}$$

6 各品目の施肥基準

項 目

1 普通作物（含む、工芸作物）

・水稲 ・陸稲 ・小麦 ・大麦 ・大豆 ・落花生 ・そば ・コンニャク

2 野菜

（1）果菜類

・ナス ・トマト ・キュウリ ・スイカ ・メロン ・カボチャ

（2）葉菜類

・ハクサイ ・キャベツ ・ネギ ・レタス ・コネギ
・タマネギ ・ニラ ・ニンニク ・ラッキョウ ・シュンギク
・ホウレンソウ ・セリ ・ウド ・リーフレタス ・カリフラワー
・ブロッコリー ・セルリー ・ミョウガ ・コマツナ ・チンゲンサイ

（3）豆類

・エダマメ ・インゲン ・ソラマメ ・トウモロコシ

（4）根菜類

・ダイコン ・カブ ・ニンジン ・ゴボウ ・サツマイモ ・サトイモ
・ジネンジョ ・レンコン ・ショウガ ・エダマメ ・インゲン
・ソラマメ ・トウモロコシ

3 果樹

・ナシ ・ブドウ ・クリ ・カキ ・リンゴ

4 飼料作物

・イタリアンライグラス ・アルファルファ ・飼料用トウモロコシ
・ソルガム ・ライムギ ・ライコムギ ・エン麦 ・飼料用ヒエ
・飼料用カブ ・飼料用稲 ・WCS用稲

1 普通作物（含む、工芸作物）

水稻・陸稲（移植栽培）

品種	土壌型	土性	基肥(kg/10a)			追肥(kg/10a)			総量(kg/10a)		
			窒素	リン酸	カリ	窒素	リン酸	カリ	窒素	リン酸	カリ
チヨニシキ、ひ とめぼれ、キヌ ヒカリ、日本 晴、ココノエモ チ、マンガツモ チ	泥炭土・黒泥土	壤質～粘質	5～6	10	8	3	0	3	8～9	10	11
	強グライ土・グラ イ土	壤質～粘質	5～6	10	8	3	0	3	8～9	10	11
		砂質	6～7	8	9	3	0	3	9～10	8	12
火山灰土（陸田）	灰色低地土・灰褐 色土	壤質～粘質	5～6	10	8	3	0	3	8～9	10	11
		砂質	6～7	8	9	3	0	3	9～10	8	12
	壤質～粘質	6～7	12	8	3	0	3	9～10	12	11	
コシヒカリ、ミ ルキークイー ン、ひたち錦、 美山錦	泥炭土・黒泥土	壤質～粘質	3～4	10	8	2～3	0	2～3	5～7	10	11
	強グライ土・グラ イ土	壤質～粘質	3～4	8	8	2～3	0	2～3	5～7	8	11
		砂質	4～5	8	9	2～3	0	2～3	6～8	8	11～12
	灰色低地土・灰褐 色土	壤質～粘質	3～4	8	8	2～3	0	2～3	5～7	8	11
砂質		4～5	8	9	2～3	0	2～3	6～8	8	11～12	
火山灰土（陸田）	壤質～粘質	5	12	8	2～3	0	2～3	7～8	12	10～11	
あきたこまち、 ゆめひたち	泥炭土・黒泥土	壤質～粘質	5	10	8	2～3	0	2～3	7～8	10	11
	強グライ土・グラ イ土	壤質～粘質	5	8	8	2～3	0	2～3	7～8	8	11
		砂質	6	8	9	2～3	0	2～3	8～9	8	11～12
	灰色低地土・灰褐 色土	壤質～粘質	5	8	8	2～3	0	2～3	7～8	8	11
		砂質	6	8	9	2～3	0	2～3	8～9	8	11～12
火山灰土（陸田）	壤質～粘質	6	12	8	2～3	0	2～3	8～9	12	10～11	
陸稲 （無灌水栽培）	腐植質黒ボク土		5	10	10	3	0	0	8	10	10
	淡色黒ボク土		4	10	10	3	0	0	7	10	10
	沖積土		3	10	10	3	0	0	6	10	10
陸稲 （灌水栽培）	腐植質黒ボク土		5	10	8	9	0	0	14	10	8
	淡色黒ボク土		5	10	8	9	0	0	14	10	8
	沖積土		5	8	10	9	0	0	14	8	10

麦類

作物	栽培方法	土壌型	基肥(kg/10a)			追肥(kg/10a)			総量(kg/10a)		
			窒素	リン酸	カリ	窒素	リン酸	カリ	窒素	リン酸	カリ
小麦	転換畑ドリル播栽培	腐植質黒ボク土	6	13	10	1	0	0	7	13	10
		淡色黒ボク土	7	13	12	1	0	0	8	13	12
		沖積土	6	10	10	2	0	0	8	10	10
	転換畑不耕起栽培	腐植質黒ボク土	6	13	10	1	0	0	7	13	10
		淡色黒ボク土	7	13	12	1	0	0	8	13	12
		沖積土	6	10	10	2	0	0	8	10	10
	畑ドリル播栽培	腐植質黒ボク土	6	13	10	1	0	0	7	13	10
		淡色黒ボク土	7	13	12	1	0	0	8	13	12
		沖積土	6	10	10	2	0	0	8	10	10
普通播栽培	腐植質黒ボク土	4	10	10	0	0	0	4	10	10	
	淡色黒ボク土	5	10	10	0	0	0	5	10	10	
	沖積土	4	7	7	2	0	0	6	7	7	
六条オオムギ	転換畑ドリル播栽培	腐植質黒ボク土	6	13	10	2	0	0	8	13	10
		淡色黒ボク土	7	13	12	2	0	0	9	13	12
		沖積土	6	10	10	2	0	0	8	10	10
	ドリル播栽培	腐植質黒ボク土	6	13	10	2	0	0	8	13	10
		淡色黒ボク土	7	13	12	2	0	0	9	13	12
		沖積土	6	10	10	2	0	0	8	10	10
	普通播栽培	腐植質黒ボク土	4	10	10	2	0	0	6	10	10
		淡色黒ボク土	5	10	10	2	0	0	7	10	10
		沖積土	4	7	7	2	0	0	6	7	7
二条オオムギ	転換畑ドリル播栽培	腐植質黒ボク土	5	13	10	2	0	0	7	13	10
		淡色黒ボク土	6	13	12	2	0	0	8	13	12
		沖積土	5	10	12	2	0	0	7	10	12
	ドリル播	腐植質黒ボク土	6	13	10	2	0	0	8	13	10
		淡色黒ボク土	7	13	12	2	0	0	9	13	12
		沖積土	6	10	10	2	0	0	8	10	10
	普通播栽培	腐植質黒ボク土	4	10	10	2	0	0	6	10	10
		淡色黒ボク土	5	10	10	2	0	0	7	10	10
		沖積土	4	7	7	2	0	0	6	7	7

大豆、落花生、そば、コンニャク

作物	栽培方法等	基肥(kg/10a)			追肥(kg/10a)			総量(kg/10a)		
		窒素	リン酸	カリ	窒素	リン酸	カリ	窒素	リン酸	カリ
大豆	畑栽培(県北山間)	3	10	10	0	0	0	3	10	10
	畑栽培(平坦地・沖積)	3	8	8	0	0	0	3	8	8
	畑栽培(平坦地・洪積)	3	8	9	0	0	0	3	8	9
	転換畑栽培(平坦地・火山灰土)	3	10	10	0	0	0	3	10	10
落花生	腐植質黒ボク土	3	10	10	0	0	0	3	10	10
	淡色黒ボク土	3	10	10	0	0	0	3	10	10
	沖積土	3	8	8	0	0	0	3	8	8
そば	野菜跡又は地力高	0	3	4	2	0	0	2	3	4
	地力中	2	3	4	2	0	0	4	3	4
	地力低	2	3	4	2	0	0	4	3	4
コンニャク	1年生	7	9	7	7	0	7	13	9	13
	2年生	8	10	8	8	0	8	15	10	15
	3年生	9	12	9	9	0	9	18	12	18

2 野菜

(1) 果菜類

作物	栽培方法等	基肥(kg/10a)			追肥(kg/10a)			総量(kg/10a)		
		窒素	リン酸	カリ	窒素	リン酸	カリ	窒素	リン酸	カリ
ナス	トンネル栽培(全面全層施肥)	25	20	15	20	0	20	45	20	35
	露地栽培	28	28	18	12	0	12	40	28	30
	露地抑制栽培(全面全層施肥)	20	20	15	15	0	15	35	20	30
	露地抑制栽培(畝施肥)	28	20	35	0	0	0	28	20	35
トマト	加工用トマト改良マルチ栽培	8	13	8	8	0	8	16	13	16
キュウリ	露地栽培(直まき)	12	25	12	18	0	18	30	25	30
スイカ	トンネル栽培	5	15	5	10	0	10	15	15	15
メロン	トンネル栽培	10	20	12	0	0	0	10	20	12
カボチャ	トンネル早熟栽培・抑制栽培	10	15	10	5	0	5	15	15	15

(2) 葉菜類

作物	栽培方法等	基肥(kg/10a)			追肥(kg/10a)			総量(kg/10a)		
		窒素	リン酸	カリ	窒素	リン酸	カリ	窒素	リン酸	カリ
ハクサイ	秋まき栽培(早生)	15	15	15	0	0	0	15	15	15
	秋まき栽培(中晩生)	15	20	15	5	0	5	20	20	20
	秋まき栽培(貯蔵)	20	25	20	5	0	5	25	25	25
	トンネル栽培	20	20	20	0	0	0	20	20	20
キャベツ	春まき夏どり栽培	20	20	15	5	5	5	25	25	20
	夏まき年内どり, 冬どり栽培	20	20	20	5	5	5	25	25	25
	秋まき春どり栽培	20	20	20	5	5	5	25	25	25
	ボール系 冬まき春～初夏どり栽培	20	20	20	0	0	0	20	20	20
ネギ	春まき栽培・秋まき栽培・トンネル移植栽培	17	30	28	0	0	0	17	30	28
	トンネルマルチ移植栽培	16	30	16	12	0	12	28	30	28
ネギ(坊主不知)		20	20	20	20	20	20	40	40	40
コネギ		20	20	20	0	0	0	20	20	20
タマネギ	秋植え栽培	15	25	15	10	0	10	25	25	25
	春植え栽培	15	15	15	0	0	0	15	15	15
ニラ	露地栽培	15	15	15	18	18	18	33	33	33
ニンニク		10	20	10	10	0	10	20	20	20
エシャレット	トンネル栽培	17	13	9	13	8	11	30	21	20
	露地栽培(本葉出荷及び冷凍出荷栽培)	14	20	6	25	18	23	39	38	29
シュンギク	春まきトンネル(全面全層施肥)	12	10	12	0	0	0	12	10	12
	春まきトンネル(条施またはベッド幅全層施肥)	10	10	10	0	0	0	10	10	10
	春まき及び秋まき露地栽培	12	10	12	0	0	0	12	10	12
	秋まきトンネル栽培	12	10	12	0	0	0	12	10	12
ホウレンソウ	秋まきトンネル栽培	15	15	15	0	0	0	15	15	15
セリ		40	24	24	8	0	8	48	24	32
ウド	親株養成	7	17	7	10	0	10	17	17	17
レタス	夏まき栽培(全面全層施肥・10月どり)	5~10	5~10	5~10	0	0	0	5~10	5~10	5~10
	夏まき栽培(全面全層施肥・11月どり)	10~15	10~15	10~15	0	0	0	10~15	10~15	10~15
	夏まき栽培(全面全層施肥・12月どり)	15~20	15~20	15~20	0	0	0	15~20	15~20	15~20
	秋まきトンネル栽培(3月どり)	25~30	25~30	25~30	0	0	0	25~30	25~30	25~30
	秋まきトンネル栽培(4月どり)	20	20	20	0	0	0	20	20	20
	冬まき栽培(5月どり)	10~15	10~15	10~15	0	0	0	10~15	10~15	10~15
	冬まき栽培(6月どり)	8	8	8	0	0	0	8	8	8
リーフレタス	冬まきトンネル栽培(4月どり)	15	25	15	0	0	0	15	25	15
	夏まき栽培(10月どり)	10	15	10	0	0	0	10	15	10
カリフラワー	春まきトンネル栽培	15	20	15	0	0	0	15	20	15
	初夏まき栽培	10	20	10	5	0	5	15	20	15
ブロッコリー	冬まき初夏どり	15	20	15	5	0	5	20	20	20
	夏まき冬どり	15	25	15	10	0	10	25	25	25
セルリー	露地	30	40	20	30	0	30	60	40	50
ミョウガ	花ミョウガ(初年目)	0	20	0	5	0	5	5	20	5
	花ミョウガ(2年目以降)	5	15	5	5	0	5	10	15	10
コマツナ		12	12	12	0	0	0	12	12	12
チンゲンサイ	露地栽培(夏期・トンネル・カンレイシャ)	7	7	7	0	0	0	7	7	7
	露地栽培(冬期・トンネル・カンレイシャ)	14	14	14	0	0	0	14	14	14

(3) 根菜類

作物	栽培方法等	基肥(kg/10a)			追肥(kg/10a)			総量(kg/10a)		
		窒素	リン酸	カリ	窒素	リン酸	カリ	窒素	リン酸	カリ
ダイコン	春まき栽培	12	10	12	0	0	0	12	10	12
	夏まき栽培(全面全層施肥)	8	15	8	12	0	12	20	15	20
	秋まき加工用(マルチ栽培)	14	15	14	0	0	0	14	15	14
カブ	春まきトンネル栽培	20	15	20	0	0	0	20	15	20
	露地栽培	15	15	15	0	0	0	15	15	15
	秋まきトンネル栽培	20	15	20	0	0	0	20	15	20
ニンジン	春まき(トンネル栽培・露地栽培)	6	15	6	14	0	14	20	15	20
	夏まき栽培(全面全層施肥)	5	15	8	16	0	16	21	15	24
	夏まき栽培(条施肥)	7	15	9	7	0	16	14	15	25
ゴボウ	春まき栽培	7	15	7	13	0	13	20	15	20
	秋まき露地	7	15	7	13	0	13	20	15	20
サツマイモ		3	10	10	0	0	0	3	10	10
ジャガイモ		12	20	15	0	0	0	12	20	15
サトイモ	早掘り栽培・トンネル栽培	6	6	6	5	5	5	11	11	11
	早掘り栽培・マルチ栽培	6	6	6	3	3	3	9	9	9
ナガイモ		15	20	15	15	0	15	30	20	30
ジネンジョ		30	35	30	10	0	10	40	35	40
レンコン	トンネル栽培	15	20	15	5	0	5	20	20	20
レンコン	露地栽培	8	20	8	16	0	16	24	20	24
ショウガ	露地栽培(たね育成, 根ショウガ栽培)	10	15	10	10	0	10	20	15	20
エダマメ	トンネル・露地栽培	8	10	15	0	0	0	8	10	15
インゲン	トンネル栽培	14	20	14	6	0	6	20	20	20
ソラマメ	トンネル栽培	9	12	9	3	0	3	12	12	12
	ソラマメ露地栽培	7	12	7	2	0	2	9	12	9
トウモロコシ	トンネル栽培	25	18	23	6	0	6	31	18	29
	マルチ栽培	25	18	23	6	0	6	31	18	29

(4) 豆類

作物	栽培方法等	基肥(kg/10a)			追肥(kg/10a)			総量(kg/10a)		
		窒素	リン酸	カリ	窒素	リン酸	カリ	窒素	リン酸	カリ
エダマメ	トンネル・露地栽培	8	10	15	0	0	0	8	10	15
インゲン	トンネル栽培	14	20	14	6	0	6	20	20	20
ソラマメ	トンネル栽培	9	12	9	3	0	3	12	12	12
	ソラマメ露地栽培	7	12	7	2	0	2	9	12	9
トウモロコシ	トンネル栽培	25	18	23	6	0	6	31	18	29
コシ	マルチ栽培	25	18	23	6	0	6	31	18	29

3 果樹

ナシ

作物	品種	土壌型	基肥(kg/10a)			追肥・礼肥(kg/10a)			総量(kg/10a)		
			窒素	リン酸	カリ	窒素	リン酸	カリ	窒素	リン酸	カリ
ナシ (成木)	幸水	黒ボク土	10	16	16	10	0	0	20	16	16
		沖積土(粘質)	10	16	16	11	0	0	21	16	16
		沖積土(砂壤質)	12	15	20	13	0	0	25	15	20
	幸水以外	黒ボク土	20	20	20	5	0	0	25	20	20
		沖積土(粘質)	16	16	16	5	0	0	21	16	16
		沖積土(砂壤質)	20	15	20	5	0	0	25	15	20

ブドウ

作物	土壌型	樹齢	基肥(kg/10a)			追肥・礼肥(kg/10a)			総量(kg/10a)		
			窒素	リン酸	カリ	窒素	リン酸	カリ	窒素	リン酸	カリ
ブドウ (巨峰)	黒ボク土	2～3	0	3	1.5	0	0	1.5	0	3	3
		4～7	0	6	3	3	0	3	3	6	6
		8～	0	12	6	6	0	6	6	12	12
	沖積土	2～3	0	2	1	0	0	1	0	2	2
		4～7	3	5	2.5	1	0	2.5	4	5	5
		8～	6	10	5	2	0	5	8	10	10
	砂土	2～3	1	2	2	1	0	1	2	2	3
		4～7	3	5	3	2	0	3	5	5	6
		8～	6	10	5	4	0	5	10	10	10
ブドウ(欧州系)			6	12	5	6	0	5	12	12	10

カキ

作物	樹齢	基肥(kg/10a)			追肥・礼肥(kg/10a)			総量(kg/10a)		
		窒素	リン酸	カリ	窒素	リン酸	カリ	窒素	リン酸	カリ
カキ (裸地栽培)	2～3	2	3	2	1	0	1	3	3	3
	4～6	3	3	3	1	0	1	4	3	4
	7～9	6	6	6	2	0	2	8	6	8
	10～12	10	11	10	4	0	4	14	11	14
	13～16	10	12	10	6	0	6	16	12	16
	17～	13	16	13	7	0	7	20	16	20
カキ (草生栽培)	2～3	2	4	2	1	0	1	3	4	3
	4～6	4	4	4	1	1	1	5	4	5
	7～9	7	7	7	2	0	2	9	7	9
	10～12	12	13	12	4	0	4	16	13	16
	13～16	12	15	12	7	0	7	19	15	19
	17～	15	19	15	9	0	9	24	19	24

りんご

作物	樹齢	基肥(kg/10a)			追肥・礼肥(kg/10a)			総量(kg/10a)		
		窒素	リン酸	カリ	窒素	リン酸	カリ	窒素	リン酸	カリ
りんご	5以下	3～5	2～3	3～5	0	0	0	3～5	2～3	3～5
	6～10	4～6	3～5	4～6	1～2	0	1～2	5～8	3～5	5～8
	11～14	6～7	5～6	6～7	2～3	0	2～3	8～10	5～6	8～10
	15以上	7～10	6～9	7～10	3～5	0	3～5	10～15	6～9	10～15
りんご (わい化栽培)	3～4年以	3～5	2～3	3～5	0	0	0	3～5	2～3	3～5
	5～7年	4～7	3～6	4～7	1～3	0	1～3	5～10	3～6	5～10
	8年以上	7～10	6～9	7～10	3～5	0	3～5	10～15	6～9	10～15

4 飼料作物

牧草類、飼料作物類、根菜類

作物	基肥(kg/10a)			追肥(kg/10a)			総量(kg/10a)		
	窒素	リン酸	カリ	窒素	リン酸	カリ	窒素	リン酸	カリ
イタリアンライグラス	12	12	12	15	5	15	27	17	27
アルファルファ (ルーサン)	3	10	10	8	10	15	11	20	25
飼料用トウモロコシ	20	20	20	0	0	0	20	20	20
ソルガム	20	20	20	5	0	5	25	20	25
ライムギ・ライコムギ	12	12	12	0	0	0	12	12	12
エンバク	12	12	12	0	0	0	12	12	12
飼料用ヒエ	12	12	12	5	0	5	17	12	17
飼料用カブ	6	6	6	0	0	0	6	6	6

飼料用米、稲発酵粗飼料 (WCS) 用稲 (移植栽培)

品種	土壌型	土性	基肥(kg/10a)			追肥(kg/10a)			総量(kg/10a)		
			窒素	リン酸	カリ	窒素	リン酸	カリ	窒素	リン酸	カリ
飼料用稲 べこごのみ、夢あおば、 ベこあおば、夢十色、 ホシアオバ、タカナリ、 オオナリ、北陸193号、 モミロマン、あきだわら、 月の光、ミズホチカラ、 クサホナミ	泥炭土・黒泥土	壤質～粘質	8～10	8～10	8～10	4～6	0	0	12～16	8～10	8～10
		強グライ・グライ	8～10	8～10	8～10	4～6	0	0	12～16	8～10	8～10
	灰色・灰褐色土	砂質	10～12	10～12	10～12	4～6	0	0	14～18	10～12	10～12
		壤質～粘質	8～10	8～10	8～10	4～6	0	0	12～16	8～10	8～10
	火山灰土壌 (陸田)	砂質	10～12	10～12	10～12	4～6	0	0	14～18	10～12	10～12
		壤質～粘質	11～12	11～12	11～12	4～6	0	0	15～18	11～12	11～12
稲発酵粗飼料用稲 (WCS用稲) べこごのみ、夢あおば、 ホシアオバ、クサホナミ、 タチアオバ、リーフスター、 たちすずが、たちすずがた	泥炭土・黒泥土	壤質～粘質	5～7	5～7	5～7	2～3	0	0	7～10	5～7	5～7
		砂質	7～9	7～9	7～9	2～3	0	0	9～12	7～9	7～9
	強グライ・グライ	壤質～粘質	5～7	5～7	5～7	2～3	0	0	7～10	5～7	5～7
		砂質	7～9	7～9	7～9	2～3	0	0	9～12	7～9	7～9
	灰色・灰褐色土	壤質～粘質	5～7	5～7	5～7	2～3	0	0	7～10	5～7	5～7
		砂質	7～9	7～9	7～9	2～3	0	0	9～12	7～9	7～9
	火山灰土壌 (陸田)	壤質～粘質	9	9	9	2～3	0	0	11～12	9	9

※ 各品目の施肥基準は、最新の知見をもとに、見直しを行う。